

## 久喜市立小・中学校の適正規模・適正配置について

### 1 市立小・中学校の現状と将来推計

#### (1) 児童生徒数の推移

(単位：人)

	S 5 9	H 8	H 1 3	H 1 8	H 2 2	H 2 8	R 3	R 4
児童数	14,703	11,185	9,600	8,418	7,901	7,349	6,877	6,795
生徒数	6,806	6,291	5,390	4,521	4,029	3,734	3,568	3,542
合計	21,509	17,476	14,990	12,939	11,930	11,083	10,445	10,337

#### (2) 児童生徒数の将来推計 (見込み)

(単位：人)

	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1
小学校	6,699	6,618	6,524	6,362	6,173	5,879	5,589
中学校	3,480	3,417	3,399	3,385	3,366	3,361	3,316
合計	10,179	10,035	9,923	9,747	9,539	9,240	8,905

※R 5 までの児童生徒数は、各年度の 5 月 1 日現在の市内小中学校の児童生徒数

※R 6 以降の児童生徒数は、令和 5 年 5 月 1 日現在の住民基本台帳を参考に算出

#### (3) 小学校の学級数 (令和 5 年 5 月 1 日現在)

学級数	令和 5 年度		令和 1 1 年度 (見込み)	
6 以下	4 校	清久・ <u>小林</u> ・三箇・栢間 (6)	8 校	清久・久喜北・江面・菖蒲・ <u>小林</u> ・三箇・栢間・菖蒲東 (6)
7~11	7 校	青葉・久喜北・菖蒲・栗橋西 (7)、江面・菖蒲東 (8)、本町 (10)	3 校	青葉・栗橋西 (7)、青毛 (9)
12~18	8 校	青毛・鷺宮 (12)、久喜東 (13)、栗橋南 (14) 久喜・太田・砂原 (16)、東鷺宮 (18)	8 校	本町・栗橋南 (12)、久喜東 (13)、久喜・太田・東鷺宮 (16)、栗橋・砂原 (17)
19 以上	2 校	栗橋 (19)、桜田 (25)	1 校	桜田 (19)

※上記の学級数は、特別支援学級を除く学級数。( ) 内は学級数を示す。

※令和 5 年度では、上内小学校は休校中のため、表からは除いております。

※鷺宮小学校及び上内小学校は令和 8 年度に統合し、義務教育学校となる予定のため、令和 1 1 年度の表からは除いております。

(4) 中学校の学級数 (令和5年5月1日現在)

学級数	令和5年度現在		令和11年度 (見込み)	
5以下	0校		0校	
6~8	4校	久喜南・鷺宮西 (6)、 栗橋西 (7)、久喜東 (8)	3校	久喜南・栗橋西 (6) 久喜東 (8)
9~11	1校	鷺宮 (9)	2校	鷺宮 (9)、菖蒲 (11)
12~18	5校	太東・菖蒲・栗橋東 (12)、 久喜 (13)、鷺宮東 (16)	4校	太東・栗橋東 (12)、久喜 (14) 鷺宮東 (15)

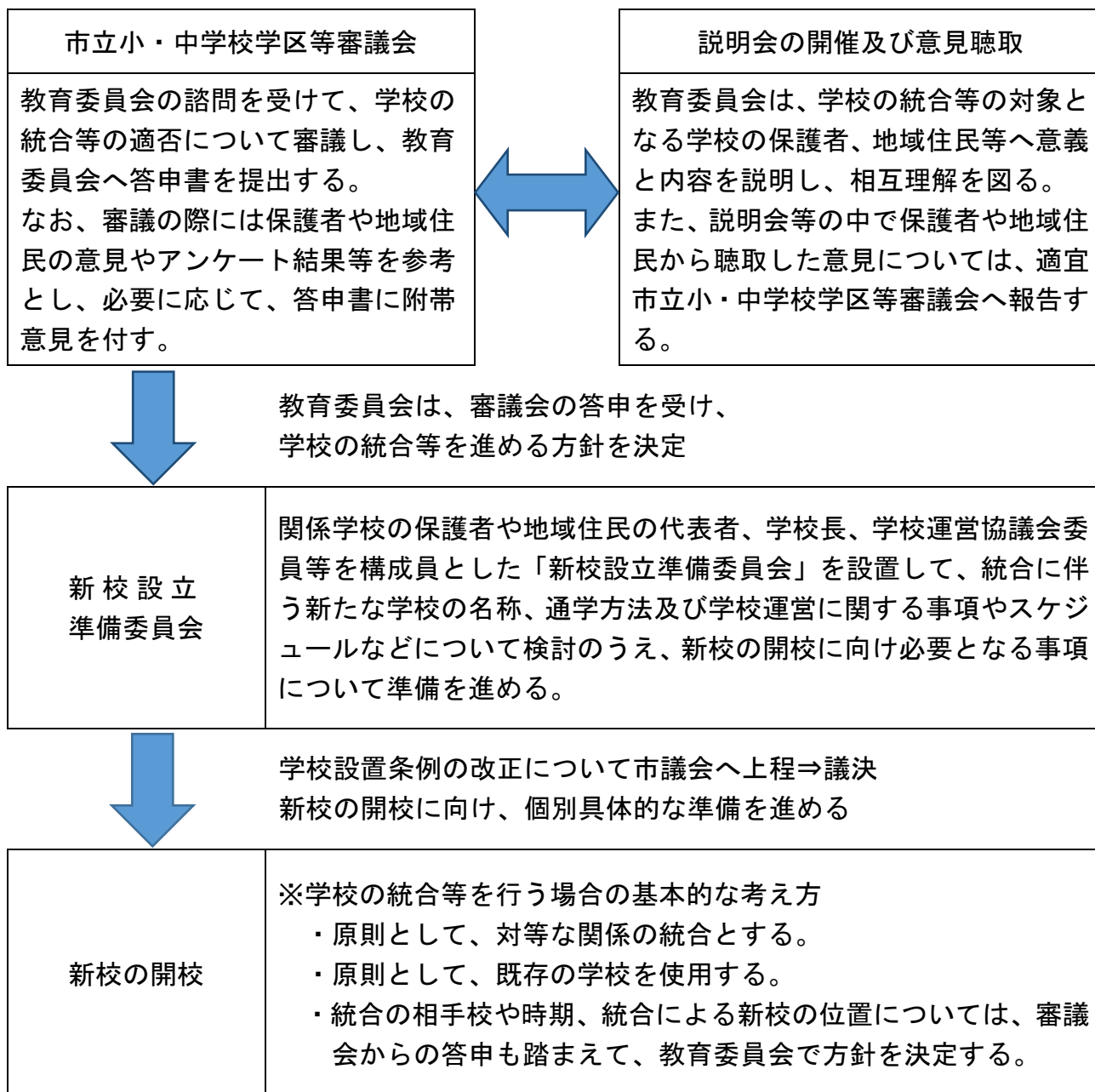
※上記の学級数は、特別支援学級を除く学級数。( )内は学級数を示す。

※鷺宮西中学校は令和8年度に統合し、義務教育学校となる予定のため、令和11年度の表からは除いております。

## 2 学校統廃合等の検討の手順

教育委員会では、学校の規模や配置の適正化を進めるため、「久喜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針（以下、「基本方針」という。）」を策定し、その基準に基づきながら、保護者、地域住民、学校関係者と連携・協力して、次のような流れで学校の統廃合等の検討に取り組んでいます。

※「基本方針」については、参考資料2を参照



### 3 適正規模・適正配置に関する検討の経緯

年月日	概要
平成 28 年 1 月 27 日	教育委員会から久喜市立小・中学校学区等審議会（以下「審議会」という。）へ「市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本方針について」諮問する。
平成 28 年 12 月 19 日	審議会から教育委員会へ答申書が提出される。
平成 29 年 1 月 26 日	教育委員会において、市立小・中学校の適正規模・適正配置の基準や学校統廃合等の検討の基準などを定めた「基本方針」を策定。
平成 29 年 5 月 24 日	平成 29 年度第 1 回審議会を開催。 ○教育委員会から審議会へ「市立小・中学校の統廃合等の検討について」諮問する。 （※対象校：江面第二小・小林小・上内小・菖蒲南中）
平成 29 年 6 月 17 日	江面第二小学校の統廃合等の検討に関する説明会を開催。以降、平成 30 年 10 月 9 日までに関係学校で計 28 回の説明会等を開催。
平成 29 年 12 月 10 日	上内小学校の統廃合等の検討に関する説明会を開催。以降、現在までに関係学校で計 21 回の説明会等を開催。 小林小学校・菖蒲南中学校の統廃合等の検討に関する説明会を開催。以降、菖蒲南中学校に関しては、現在までに関係学校で計 53 回の説明会等を開催。 ⇒平成 30 年度より、統合の方向性の案として、次のように提示。 ・菖蒲中学校と菖蒲南中学校を統合し、統合による新たな学校（以下「新校」という。）を設置する。 ・統合の時期は令和 3 年 4 月 1 日とする。 ・新校の位置は菖蒲中学校の位置とする。
平成 30 年 9 月 5 日	江面第二小学校の統廃合について、保護者アンケートを実施。江面第一小学校、江面第二小学校ともに全保護者世帯の 3 分の 2 以上が統廃合に「賛成」または「やむを得ない」と回答。
平成 31 年 3 月 7 日	平成 30 年度第 6 回審議会を開催。 ○江面第二小学校の統廃合に関して、審議会から教育委員会へ答申書が提出される。
平成 31 年 3 月 19 日	久喜市教育委員会平成 31 年 3 月定例会において、下記方針を決定。 ・江面第一小学校と江面第二小学校を統合し、統合による新校を設置する。 ・統合の時期は令和 3 年 4 月 1 日とする。 ・新校の位置は江面第一小学校の位置とする。

年月日	概要
平成31年3月14日 (保護者向け) 平成31年3月28日 (地域住民向け)	菖蒲南中学校の統廃合等の検討に関して、保護者アンケートを実施したところ、小林小学校及び栢間小学校の保護者から反対意見が多かったため、 <u>統合時期の案を1年延ばして「令和4年4月」とし、その旨を文書で保護者や地域住民に周知する。</u> ※保護者アンケートについては、平成30年12月及び平成31年2月の2回実施したところ、 <u>小林小学校で約4割、栢間小学校で約5割の回答者が統廃合に「反対」と回答。</u> 反対の理由は、「統合後の対応策に関して具体性が乏しく、不安である」という意見が多数あり。
平成31年4月13日	江面第二小学校の統廃合の方針決定に関する説明会を開催。
令和元年5月27日	「久喜市立江面第一小学校と久喜市立江面第二小学校の統合による新校設立準備委員会」を設置し、委員の委嘱等を行う。
令和元年7月18日	令和元年度第2回審議会を開催。 ○菖蒲南中学校と上内小学校に関して、審議経過をまとめる。 (令和元年8月21日までで委員改選のため)
令和元年10月23日	菖蒲南中学校の統廃合について、保護者アンケートを実施。 菖蒲中学校、菖蒲南中学校ともに全保護者世帯の3分の2以上が統廃合に「賛成」または「やむを得ない」と回答。
令和元年12月20日	令和元年度第5回審議会を開催。 ○菖蒲南中学校の統廃合に関して、審議会から教育委員会へ答申書が提出される。
令和2年4月25日	菖蒲南中学校の統廃合の方針決定に関する説明会の開催を予定するが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。菖蒲地区の区長全員にお知らせした。
令和2年6月29日	「久喜市立菖蒲中学校と久喜市立菖蒲南中学校の統合による新校設立準備委員会」を設置し、委員の委嘱等を行う。 (委嘱等の開始日は同年5月27日※新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定の会議を延期したため。)
令和2年12月9日	上内小学校の保護者一同から「上内小学校の統廃合及び小規模化の問題に関する要望書」が市長・教育長宛に提出される
令和3年3月5日	令和2年度第3回審議会を開催。 ○「久喜市立上内小学校の休校措置等について」、教育委員会から審議会へ諮問し、同日審議会から教育委員会へ答申書が提出される。

令和3年4月22日	久喜市教育委員会令和3年4月定例会において、「令和4年4月から上内小学校を休校とし、同校の児童は鷺宮小学校に通学する」方針を決定する。
令和3年5月19日	久喜市立上内小学校を休校とする方針の決定について、保護者や地域住民の代表者等にお知らせした。
令和3年12月3日	教育委員会の考える望ましい学校のあり方として、義務教育学校の設置について、保護者アンケートを実施。 上内小学校、鷺宮小学校、鷺宮西中学校からの回答者のうち、3分の2以上が義務教育学校の設置を「望ましい」または「どちらかと言えば望ましい」と回答。
令和4年3月11日	令和3年度第4回審議会を開催。 ○上内小学校の統廃合に関して、審議会から教育委員会へ答申書が提出される。
令和4年4月21日	久喜市教育委員会令和4年4月定例会において、下記方針を決定。 ・上内小学校、鷺宮小学校及び鷺宮西中学校を統合し、義務教育学校を設置する。 ・統合の時期は令和7年4月1日とする。 (その後、工期を精査した結果、令和8年4月に延期した) ・新校の位置は鷺宮西中学校の位置とする。
令和4年6月8日	令和4年度第1回審議会を開催。 ○「久喜市立本町小学校の学校統廃合等の方向性について」他2件を、教育委員会から審議会へ諮問。
令和4年6月28日	「鷺宮西中学校区における義務教育学校設立準備委員会」を設置し、委員の委嘱等を行う。
令和4年12月14日	本町小学校の学校統廃合等の方向性について、保護者アンケートを実施。 本町小学校と久喜北小学校において、将来的に統合が必要となった場合の新校の位置は、現在の本町小学校の位置とすることを伺った結果、本町小学校及び久喜北小学校からの回答者のうち、3分の2以上が「賛成」または「どちらかと言えば賛成」と回答。
令和5年3月27日	令和4年度第5回審議会を開催。 ○本町小学校の学校統廃合等の方向性に関して、審議会から教育委員会へ答申書が提出される。
令和5年4月24日	久喜市教育委員会令和5年4月定例会において、下記方針を決定。 ・本町小学校と久喜北小学校において、将来的に統合が必要となった場合の新校の位置は現在の本町小学校の位置とする。 ・統合にあたっては、新校舎の設置を検討すること。